



## はじめに

### マニュアルの変更履歴

次の変更履歴表は、このマニュアルにおける技術的な変更内容を記録したものです。

リリース番号	リビジョン	日付	変更点
Cisco IOS XE 2.2	OL-17665-01	2008 年 10 月	最初のマニュアルの構成は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"><li>ハードウェアの取り付けの確認</li><li>自動シャットダウン</li><li>アラームを使用したハードウェアの監視</li></ul>
Cisco IOS XE 2.2	OL-17665-02	2008 年 12 月	ファンが故障した時にルータをシャットダウンするまでの時間を 2 分から 5 分に変更 (CSCsr59868)。「自動シャットダウン」の章。
Cisco IOS XE 2.4	OL-17665-03	2009 年 6 月	追加された章は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"><li>コントロールプレーンの監視</li><li>ファイルシステムのクリーンアップの実行</li><li>システムソフトウェアのアップグレード</li></ul>

### 対象読者

このマニュアルは、Cisco の企業とサービス プロバイダーの顧客のネットワークを監視およびメンテナンスするネットワーク オペレータを対象としています。このマニュアルを使用するには、ネットワークの概要、ネットワークの原則、ネットワークの設定、ルーティング プロトコルを広く理解している必要があります。

### 目的

このマニュアルでは、Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション ルータ固有のオペレーションとメンテナンス情報について説明します。システム コンソールに送信されるアラームなどのメッセージを監視するための syslog サーバを設定といった、すべての Cisco ルータにとって標準的なオペレーション情報は、ここでは繰り返しません。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
1	ハードウェアの取り付けの確認	LED と show コマンドを使用して、正常なインストールと、インストールが正常に実行されていない場合にチェックすべきことを確認する方法について説明します。
2	自動シャットダウン	ルータと電源が自動的にシャットダウンされる状況について説明します。
3	アラームを使用したハードウェアの監視	コンソールまたは syslog に送信される可視アラーム、可聴アラーム、アラーム メッセージの使用方法と、ハードウェアを監視するための SNMP アラーム通知について説明します。
4	コントロールプレーンの監視	コントロールプレーンのリソースを監視することによって、システム全体の健康状態を確認する方法について説明します。
5	ファイルシステムの監視	コア ファイル、トレース ファイル、crashinfo ファイル、サブパッケージ ファイルのクリーンアップの実行による、適切なルータ オペレーションの維持について説明します。
6	システム ソフトウェアのアップグレード	オフラインおよびインサービス ソフトウェアのアップグレードを含む、ソフトウェア パッケージのアップグレードについて説明します (『Cisco ASR 1000 Series Aggregation Services Routers Software Configuration Guide』の該当する章を参照)。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。